

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:境昭8号線舗装改修工事)整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市昭和町						
補助事業の成果の目標	本路線は、舗装面にポットホールやひび割れが多数発生しており、車両走行時の乗り心地等に不快な影響を与えている。舗装改修を実施することにより、快適・安全な交通の確保を目的とし、道路利用環境の改善を図る。						
補助事業の内容	市道境昭8号線 舗装改修工事 L=174.4m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		29年度	30年度				計
		円					円
	事業費	12,787,000	18,038,360				30,825,360
	交付金額	12,787,000	16,435,000				29,222,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	この事業を実施したことにより、道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に近隣企業へのアンケート調査を行った結果、特に「車両走行時の乗り心地」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣企業への周知を図った。						
事業の改善策及び今後の対応	近隣企業の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:余子3号線改良工事)整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市竹内町内						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は老朽化が進み、道路側溝については車両通行時に著しいがたつきが発生し、舗装については不陸による雨水の滞留に伴う表面排水不良により、周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の道路側溝工事及び舗装工事を行うことにより、車両の走行時のがたつきの解消及び路面の表面排水不良を解消することで、周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	市道余子3号線 道路改良舗装工事 L=307.6m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度から平成30年度						
事業費及び交付金額		29年度	30年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	17,278,960	14,379,120				31,658,080
	交付金額	16,874,000	13,000,000				29,874,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>この事業を実施したことにより、区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

注:2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:余子148号線外改良工事)整備事業					
補助事業者名	境港市					
実施場所	境港市竹内町内					
補助事業の成果の目標	<p>本路線は老朽化が進み、道路側溝については車両通行時に著しいがたつきが発生し、舗装については不陸による雨水の滞留に伴う表面排水不良により、周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の道路側溝工事及び舗装工事を行うことにより、車両の走行時のがたつきの解消及び路面の表面排水不良を解消することで、周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>					
補助事業の内容	市道余子148号線外 道路改良舗装工事 L=132.2m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
		円				円
	事業費	9,463,240				9,463,240
	交付金額	8,500,000				8,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>					
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:境44号線改良工事)整備事業					
補助事業者名	境港市					
実施場所	境港市馬場崎町内					
補助事業の成果の目標	<p>本路線における道路側溝は老朽化が進み、蓋の摩耗や角が欠ける等していることによりがたつきが発生し、周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の道路側溝工事を行うことにより、がたつきを解消し、周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>					
補助事業の内容	市道境44号線 道路改良舗装工事 L=74.8m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
		円				円
	事業費	10,604,120				10,604,120
	交付金額	9,500,000				9,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>					
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連特定事業(福祉に関する事業:保育所職員配置事業)						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市渡町、中野町、小篠津町						
補助事業の成果の目標	児童福祉の向上(保育所職員の人件費に充てることで、本市の保育料の引き下げを行い、市民の子育て支援を図る)。						
補助事業の内容	保育所職員(嘱託職員及び臨時職員)の人件費						
補助事業の始期及び終期	平成30年10月1日から平成31年3月30日						
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	22,501,225	23,037,496	25,504,615	26,059,022	23,566,018	120,668,376
	交付金額	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	100,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本交付金を保育所職員の人件費に充てることで、事業開始前と比較して大幅な保育料の引き下げを図ることができた。</p> <p>〔※参考 事業開始前の市立保育園の平均保育料:20,454円/月〕 30年度における市立保育園の平均保育料:14,453円/月〕</p> <p>また、近隣他市と比較して低価格な水準の保育料となっており、子育てしやすい環境が維持できていることが確認できた。</p> <p>補助事業については境港市のホームページへの掲載により、周知を図っている。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	保育料の現行水準を維持し、引き続き子育て世代の経済的負担の軽減を図る						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。